



今年の冬も冷え込みが続きまして。
朝夕はともかく、日中は日差しに恵
まれると過ごしやすくなりました。
春の陽気もあと少しですね。



今月のテーマは認知症について

・認知症ってどんな病気？

いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態です。このような状態になると右の図のような症状がおこる事があります。

もし、ご本人・ご家族が図のような症状で気になる事があれば、1人、家族で悩まず専門職に相談する事をお勧めします。かかりつけ医、いきいき支援センター、高齢者福祉なんでも相談所を行っている居宅介護支援事業所などの相談窓口があります。華陽会でも同事業を行っています。お気軽にお問い合わせください。

認知症は「気づきの大切さと早めの対応」が重要とされてます。



・「認知症」と「物忘れ」との違い

「私、最近なんでも忘れちゃって」「認知症かもしれない」実際によくご相談いただく内容ですが、認知症と物忘れの大きな違う点は

「忘れたことを忘れてしまうのが」認知症の大きな特徴とされています。

人間の体は残念ながら加齢と共に様々な器官が衰えていきますが、認知症は衰えては無く原因不明の病気によって脳が変化(多くは急激に)してしまうのが「認知症」です。



・ 認知症とよく間違えられる病気

また、「正常圧水頭症」「硬膜下血腫」「うつ病」「脱水」など認知症と同じ症状がおこる事があります。これらの病気の場合、治療をすれば認知症の症状がなくなる事が多くみられ、特に脱水は暑い夏だけではなく、飲水が減少する冬でも起こりやすく、注意が必要です。この事からも早期、適切な病院の受診が大切とも言われています。



・ 最新の認知症治療

現在、世界中の研修室で、医療・介護の現場で認知症について様々な治療・改善方法が研究されています。血液検査で認知症の診断ができる、アルツハイマー型認知症の予防接種、認知症となる原因のたんぱく質を取り除ける薬など既に開発が進んでいるものもあるそうですが、失った脳が同じ状態で再生できる医療が出来るまでは、いかに早期に治療を開始するかが大切となります。しかし、焦燥、不安などのストレスが認知症の症状に悪影響を与えてしまう事も科学的に認められています。



「認知症になっても受け入れられる社会」が求められている時代となっています。

【ある・なしクイズ】～「ある」の欄の言葉には必ず〇〇があります～

ある	ない
りんご	みかん
キャベツ	きゅうり
ろうそく	懐中電灯
鉛筆	消しゴム
ホッチキス	接着剤



解答は次号にて
お楽しみに☆

2月号 クイズ回答

① - ②- ③+, + ④+ ⑤+, + ⑥-, + ⑦-, +。